シミュレーションモデル適用事例シート

大学	シミ	ュレー	ション	モデル適	用事例シート								
		大分類		道路施設	小分類	道路整備	Ī	シミュレーション	モデル名	1	AVENUE		
国外・長天 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日								, H					
本学的におけっした。	概要											- -	
対象過數 本地で対象の		るモデル	レ適用										
				■ 対象時間帯 □ □ □ 回 回 ピーカ(7·00~10·00)									
一次													
エリケーの													
	1	对象但是	다 씨니					±3 6万 上 / L^*₩n					
特定表現		ネットワ	ーク規						0	•			
神器等 プング系、車輪線、リング等法、シャム管底 自由流速度 アーク 交換型 東部等 プング系、車輪線、リング等法、シャム管底 自由流速度 交差 クング系、車輪線、リング等法、シャム管底 自由流速度 交差 クング系 東部等 プング系 東部等 プングス 東部等 プングス 東部等 プングス フングス アングス アング		模							9				
1		#+ == == == =			·/—//	万岐 前 级		山人口致		担龄区间 数			
制御 作成方法 設定単位 OD 交通量 作成方法 センサス OD と交通量統計を用い、将来時の OD 表を作成した。 空間単位 宇間単位 宇間単位 宇間単位 宇間単位 宇間単位 宇間 世の センサス OD と交通量統計を用い、将来時の OD 表を作成した。 空間単位 宇間 単位 「5 分ごと 宇間 世の 世の 世の 世の 世の 世の 世の 世	対象範囲及びネトー	道路データ	単交合流部		リンク長、車線数、リンク容量、ジャム密度、自由流速度 飽和交通流率、右折専用レーン長、交差点内滞留台数								
カテクタ	入				IL TOURS OF COL								
クタ通響 作成方法 センサス OD と交通量続計を用い、将来時の OD 表を作成した。 空間単位 時間単位 15 分ごと 車両属性区分 スキャン方式 periodic scan 方式、1秒 / 1スキャン パケットサイズ 1台 / パケット 経路選択原理 経路選択の必要がないネットワーク 博和事項 キャリブレーシ 方法 パラメータ 各交差点流入部の飽和交通流率 ヨン 方法 旅行時間、断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整性検証の法 検証方法 旅行時間、断面交通量を用いた検証検証 検証用データ取得方法 フローティング車両を走行させ、旅行時間サンブルを得た。 出力データ 国道 330 号南行きの旅行時間 所属機関・部 (株) 熊谷組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ 電話 03-5261-5526 FAX 03-5261-9350 中P http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html 公表文彰・ 中の大けア/www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html	力 一				OD 交通量								
交通報		交通需 要				 量統計を用い 将来	時の OD 表を	 乍成した。					
# 時間単位 15 分ごと	ーダ				こと テハ マロ こ人 歴 主 別印 で コリ 不 対 マレ 女で IF 以 し に・								
車両属性区分 その他					- 15 分ごと								
その他 ### ### ############################													
モディン方式 periodic scan 方式、1秒/1スキャン パケットサイズ 1台/パケット はたいたットワーク 経路選択原理 経路選択の必要がないネットワーク 特記事項 キャリプレーシ パラメータ 各交差点流入部の飽和交通流率 方法 旅行時間よび断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整性検証方法 旅行時間、断面交通量を用いた検証検証用データ取得方法 フローティング車両を走行させ、旅行時間サンプルを得た. 出力 データ 国道 330 号南行きの旅行時間 に 財馬機関・部 スポータを調整 (株) 熊谷組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ 書記 03-5261-5526 FAX 03-5261-9350 中P http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html 公表文献・			구 1~3 /2시	10-3 1-b- 10-2 2									
ル 設設 定項 目	<u></u>		方式		periodic scan 方式,1秒/1スキャン								
設定項目 経路選択原理 経路選択の必要がないネットワーク 再 共 リブレーシ パラメータ 各交差点流入部の飽和交通流率 方法 旅行時間および断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整検証方法 旅行時間、断面交通量を用いた検証 検証用データ取得方法 フローティング車両を走行させ、旅行時間サンプルを得た. 出力 データ													
目 特記事項 「クラメータ 名交差点流入部の飽和交通流率 再現性検検証 大法 旅行時間、断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整検証方法 検証方法 旅行時間、断面交通量を用いた検証 検証用データ取得方法 フローティング車両を走行させ、旅行時間サンプルを得た。 出力 データ 国道 330 号南行きの旅行時間 記 所属機関・部署 (株) 熊谷組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ 電話 03-5261-5526 FAX 03-5261-9350 HP http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html 公表文献・	設 定												
再現性検検証方法 旅行時間および断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整検証方法 検証方法 旅行時間、断面交通量を用いた検証検証用データ取得方法 コローティング車両を走行させ、旅行時間サンプルを得た。 記 が属機関・部署 (株) 熊谷組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ電話 03-5261-5526 本表文献・ HP http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html	_	特記事項	 項										
現 性性 検証方法 旅行時間 および断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整 検証方法 旅行時間、断面交通量を用いた検証 検証用データ取得方法 フローティング車両を走行させ、旅行時間サンプルを得た. 出力データ					各交差点流入部の飽和交通流率								
性検証方法 旅行時間、断面交通量を用いた検証 検証用データ取得方法 フローティング車両を走行させ、旅行時間サンプルを得た. 出カデータ 国道 330 号南行きの旅行時間 記入者 所属機関・部署 (株)熊谷組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ 電話 03-5261-5526 FAX 03-5261-9350 HP http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html 公表文献・	現 性 検												
検証用データ取得方法 フローティング車両を走行させ、旅行時間サンプルを得た。		l .											
出 カ データ 国道 330 号南行きの旅行時間													
Table Ta	出 力 デ 国道 330 号南行きの旅行時間												
Table Ta	2 7	正屋 烨目	朝••									T	
者 電話 03-5261-5526 FAX 03-5261-9350 HP http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html 公表文献・			된 · 미)	(株)熊谷組	組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ								
公表文献・			03-526	1-5526	FAX 03-5261	-9350			HP	http://www.l	kumagaigumi.co.ip/fea	ture/its/escote.html	
					r				I	-p /	Jg		